



日本共産党

北区議会議員

のの山けん区政レポート

http://www3.kitanet.ne.jp/~nonoyama/ E-mail nonoyama@kitanet.ne.jp

No.27 2007.9.11

発行 のの山けん事務所

〒115-0042志茂4-6-15

ご相談はお気軽に 090-2156-3510

テロ 特措法

戦争でテロはなくなる

延長やめ、自衛隊はインド洋から撤退を

いよいよ臨時国会が始まりました。今国会では、10月で期限が切れる「テロ特措法」の延長問題が大きな焦点となりますが「戦争ではテロはなくなるならない」これがこの6年間の教訓です。法案延長をやめ、自衛隊をただちにインド洋から撤退させるべきです。

軍事協力の中止にこそ積極的な意味がある

アフガニスタンで医療や水源確保などの支援を続けてきた「ペンシャワール会」現地代表の中村哲医師は「しんぶん赤旗」のインタビューに答えてこう語っています。

「アフガン戦争が何をもたらしたか。現地からみると、破壊以外のものは少なかった。アフガンの最大の問題は、人々が生活できない状態になっているということ。戦争どころじゃない、外国人は出て行ってほしい、というのが、ほとんどの人の気持ちです。」

自衛隊の活動について、アフガン人の感情は屈折しています。かつては一種の親日感情が一般的でした。ところが近ごろはどうも、自分たちの考えていた日本とは違うようだという空気が根を下ろしつつあります。

アフガンでは毎日、(米軍などによる)空爆だけで、何十人、何百人が命を落としています。現地からみれば、その空爆を助けているのが日本

による給油なら、(空爆と)同罪です。軍事援助をやめ、戦争の犠牲者を減らすということだけで、積極的な意味をもち、非常に感謝されると思います。テロ特措法が廃案になるだけでもいいことです。

アフガンの泥沼化に直面して、米国自身が変わろうとしているときに、日本政府だけが『国際社会』での責務といって軍事支援に固執するのは、非常に倒錯した感じがします。」

赤羽東・九条の会が宣伝

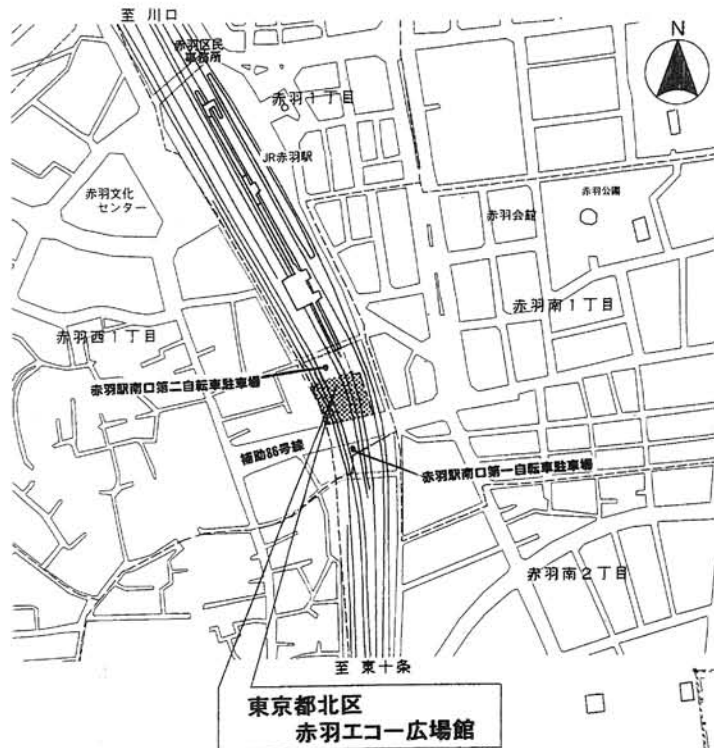
赤羽東・九条の会は9日午後、LaLaガーデンで宣伝行動をおこない「臨時国会ではテロ特措法延長が焦点となります。憲法をじゅうりんする自衛隊の派兵は、テロ根絶に逆行します。9条を生かした平和的貢献こそ必要です」と訴えました。のの山けん区議も宣伝行動に参加しました。



赤羽東・九条の会の宣伝行動 =9日、LaLaガーデン

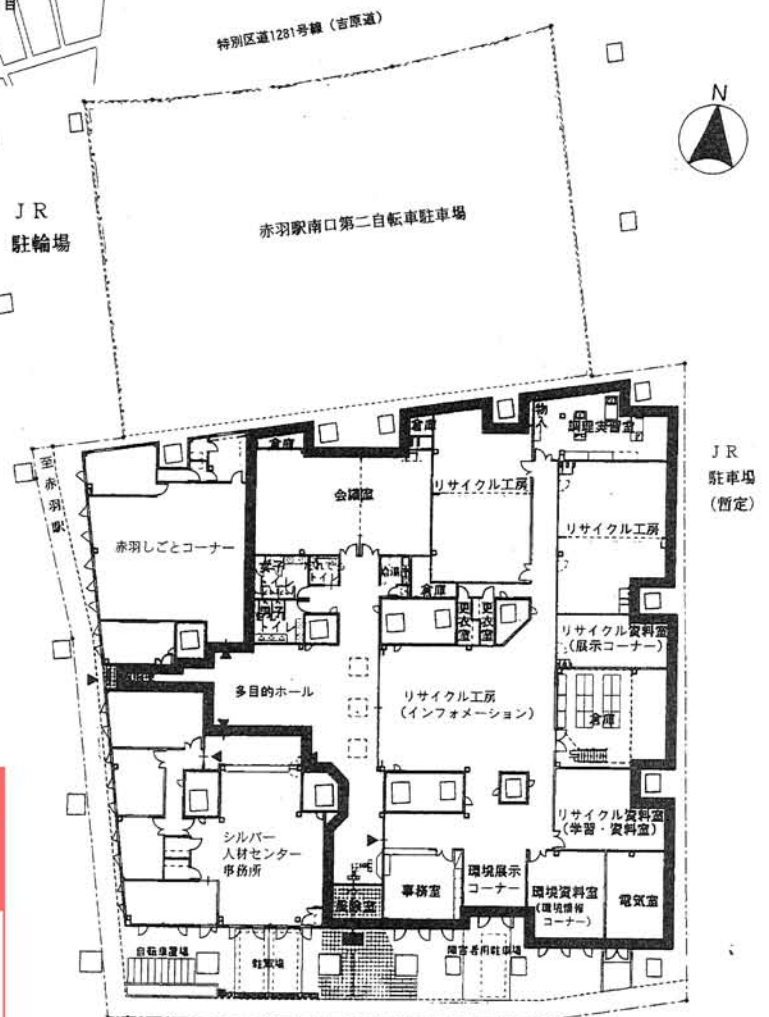
エコー広場館 赤羽駅南口に まもなくオープン

北区で4カ所目、「赤羽しごとコーナー」を併設



赤羽駅南口第2自転車駐車場南側の高架下に、区内4カ所目となる「赤羽エコー広場館」がまもなくオープンします。

9月13日から始まる北区議会第3回定例会で、エコー広場設置についての条例改正がおこなわれます。エコー広場館はリサイクル生活文化の振興を図る、区民のリサイクル活動の拠点となる施設です。



赤羽エコー広場館には、会議室、リサイクル工房などの施設のほか、環境資料室、環境展示コーナー、調理実習室が初めて設置されることとなります。

また、これまで赤羽会館に置かれていた「赤羽しごとコーナー」がエコー広場館内に併設されることになりました。

エコー広場館に関する問合せは、北区役所リサイクル生活係 電話3908-8000まで。

赤羽から30分、露天風呂で気分スッキリ！

おさんぽ温泉ツアー

- とき 9月19日(水)
午前11時・赤羽駅東口噴水前集合
- ところ 天然戸田温泉『彩香の湯』
- 主催 日本共産党志茂・赤羽後援会